

【令和7年6月 ご意見への回答】

日付	ご意見	回答	担当部署
6月3日	「●●」さんという男性のガードマン 16:25の事です。 他の患者のご家族の男性の方が外の所に座り込み、「少し通り道なので座らないよう注意すべきでは？」と●●に話すと、無視していました。正しくすべき事を放置するのは私は好きではありません。是正してください	このたびはご意見を頂き、ありがとうございました。 警備におきましては、込み合う時間や大勢の方が導線を塞ぐケース、病院に関係の無い方にお声掛けさせていただくとともに、時間外出入口付近に長時間座られている方に対しまして、都度お声掛けさせていただくという運用をしております。今回につきましては、都度のお声掛けをさせていただく前にご指摘いただいた状況でございました。 なお、今回、注意を依頼いただいた際に無視をされたという点に関しましては、面会において入れない患者さんのご家族であることをご説明させていただいたようでございますが、言動などによって不快感を与えてしまうことがあることを改めて認識し、今後も改善に努めるようにしていきたいと存じます。	施設保全グループ
6月3日	骨密度の測定時、上下検査着に着替え、しかも上半身は下着も取ります。この着替えをするのに現在の簡易的な着替えスペースでは、大変着替えにくく、大変不満です。もう少し患者への配慮をお願いします。 骨密度検査は使用頻度も少ないので手抜きなのでしょうか？よく、公衆トイレの着替えスペースにある、フィッティングボード（折りたたみ式）等の設置の検討が必要だと思います。	このたびは骨密度検査の更衣スペースへの配慮が足りず申し訳ありませんでした。骨密度検査室は面積が狭いのですが、更新した装置も以前より少し大きなものになっており、また車いすやストレッチャーでの入室もあり更衣室としてパーテーションで区切ることもできない状況です。ご指摘いただいたように、快適に更衣いただけるよう更衣スペースの環境改善を検討して対応させていただきます。 このたびは貴重なご意見ありがとうございました。	放射線診断・IVR科

6月3日	①●●②●●の順番でしたが●●の方が早く呼ばれると言われたが1時間待たされた。 ●●で待っていたが呼ばれず受付にききにいくと何回か呼ばれていたと言われた。内科の受付ではそのまま待ってたらいいと言われたが声かけないと呼ばれないとは言われなかった。 受付の人は何でそんなあいまいな事を言うたのか。わからないならわからないと言うてほしかった。本来なら午前で帰れたのに1時すぎてた。内科と外科でやりとりはしてくれないものなのか。●●先生は●●で待っていたと思っていたのでおどろいてた。なぜやりとりをしてくれなかったのか。外科の受付さんは悪くないのに怒ってしまい申しわけない。	このたびはご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんでした。 本件につきまして、本来はまず初めにお越しになられた内科受付にて患者さんの受診状況を詳細に確認すべきでした。前の受診が終了されているか、診察がまだの場合は待ち時間はどの程度なのかなどを確認し、その上でご案内することが本来の受付対応となります。しかしながら、今回対応した従事者において確認が曖昧なままのご案内となっていたため、本件のようなことが発生してしまいました。大変に申し訳ございませんでした。 今後はこのようなことが発生しないように、受診状況の確認を徹底してまいります。	医事グループ
6月11日	クラークさんの制服が長そでになって気の毒です。これから夏なのに、クールビズの逆ですね。前の制服に戻してあげて下さい早急に！動くのもベストの方が動きやすいと思います。なぜグレーのジャケットなのかナゾです。	このたびは受付職員の制服に関してお心遣いいただき、誠にありがとうございます。 今回の制服変更に関しましては、SDGsの目標であるジェンダー平等を背景に男女共通のデザインへ変更、動きやすさや快適な着心地を重視したデザインを採用させていただきました。 制服の色につきましてもご意見を頂き、6月よりトライアルとして、胸元に色味のスカーフを添えております。 頂いたご意見や現場環境を考慮し、改善も検討してまいりたいと思います。	医事グループ
6月11日	通院のナースさんは上から目線でもの申す。態度が悪い。	このたびは貴重なご意見ありがとうございます。 看護部の理念は「がん看護を牽引する看護師として多様性に対応し、患者の生きる力を支える看護を提供する」ことです。このたび頂戴しましたお言葉を全ての看護師が心に刻み、自らの態度を振り返る機会とさせていただきます。 当センターの看護部では、これからも患者さんの思いに寄り添える看護師の育成に向けて、引き続き教育・指導を行ってまいります。	看護部

6月11日	日曜日の入院は、意味がない。私は思います。無くした方が良いと思います。無駄です。廃止にすれば、職員さんの支払いもいらなくなります。	このたびは貴重なご意見ありがとうございます。 日曜日のご入院につきましては、主に月曜日に治療を受けられる患者さんが多くおられ、治療前の準備や説明を行うためにご入院いただいております。 入院期間を可能な限り短縮し、必要な治療を受けていただけるように今後も努めてまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。	病院
6月11日	ここのセンター1Fで面会で並ぶ午後2時すぎ、関西弁の年嵩の人が並んでる私にうしろから肩を叩かれ「何にならんでるの?」と暴言をはかれ、私は面会ですと答え「ほんだらあってるわ」と順番をぬかす方がいらっしゃいましたが周りは大変な方が多いので、もう少し気づかって頂きたいと思いました。	このたびはスタッフの方で順番抜かしに気付かず、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。 今後は順番待ちに関するトラブルにつきまして、適切に対応できるように、受付スタッフにて注意いたします。 また、順番抜かしなどに遭われました際は、お手数をお掛けしますが、お近くスタッフに申し出ただけでしたら、順番を順守いただくようにスタッフからご説明させていただくようにいたします。 ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。	医事グループ

6月11日	個人部屋の空調音が高すぎず、昼間は良いですが夜寝る時、夜中に音が大きく気になり寝つけないです。改善願います。	ご不便をお掛けしてしまい、申し訳ございませんでした。 昼間は問題が無いとのことでございますので、一時的な空調機器不調の可能性もございます。お気付きの際はお手数ですが職員にご一報いただけましたら点検作業を実施させていただきます。 ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。	施設保全グループ
6月11日	お世話になっております。治療計画書に基づいて、服用薬管理センターの持参薬確認書の説明、切除術剥離後の経過説明等担当先生、看護師、医療スタッフの皆様の私への説明が凄く分かりやすく助かります。 治療計画書作成時、もし宜しければ30分単位の時系列で、具体的に、説明をお願いできませんでしょうか？本人は、当日には、まいあがり、わかってません。	このたびは、治療の説明に関して、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。 入院当日の治療に際して、さまざまな説明が行われるなかで、患者さんが安心して治療を受けられるよう、丁寧な説明を行うことが何よりも大切であると考えております。 今回、ご指摘いただきました治療計画書における30分単位の時系列での具体的な説明について、部署内で共有し、患者さんが治療の流れをより具体的にイメージできるように説明の実施に努めてまいります。また、ご不明な点がございましたら、その都度、ご説明させていただきます。 貴重なご意見をありがとうございました。	病棟

6月18日	受付けの方の制服が暗い感じです。前の方が良かったです	このたびは受付職員の制服に関してご指摘いただき、ありがとうございます。 今回の制服変更に関しまして、回答させていただきます。SDGsの目標であるジェンダー平等を背景に男女共通のデザインへ変更、動きやすさや快適な着心地を重視したデザインを採用させていただきました。制服の色が暗い、というご意見につきましては、以前にも頂いており、胸元に色味のスカーフを添えることで明るい印象を感じていただけるのではないかと考え、トライアルとして6月より実施しております。	医事グループ
-------	----------------------------	---	--------

6月18日	国際がんセンター責任者殿 いつもありがとうございます。不適切な文章表現があるかと存じますがご容赦下さい。ご返答をお待ち申し上げます よろしくお願い致します。 ●●年間は病院で診てくださるといったので処方せんをあと3回出してもらいたい 1番の要望と相談 ●月～●日分 ●月～●日分 ●月～●日分 のお薬について（●回）●●科の診察で対応してもらいたい。（お薬外来がないのでしたら）処方せんのみで可能です お願いしたい 一くわしいことは●/●、1F相談窓口で●●様へお伝えしております。回答いただきたいです。責任者の方から回答いただきたい、又は会って相談希望したくよろしくお願い致します。 ●●年の検診にて ●●は再発もなく転移もないので心配することはないという発言について再発や転移もあり得るし、すでに10年以上経ってから再発する人も身近にいるので、10年以降も検診や、それまでの薬は必要では？と問うたところ「そういう人ばかりみているからや」「再発とか転移とかありません」「全体人口を見たら1.1%やんか」という返答をいただきました。患者に対してあやまった情報や、何の寄り添いもない発言について非常に疑問があります。●●で死んだ私の友人2人は「そういう人」なのかと深く傷つき悲しくなりました。本当に●●は再発、転移ないのですか。私が再発や転移した場合どのように責任とって下さるのでしょうかという気持ちです。返答いただきたい ●●Drから●●先生に代わってすぐに言われたこと一いきなり薬について、●●とかの薬はのんでも●年すぎてるし仕方ない 僕なら出さないが●●先生からのひきつぎやから仕方ないから出すと言われたのも衝撃でした。	このたびは、ご意見を頂戴し恐れ入ります。 当科では、患者さんにより質の高い医療を提供し続けるため、診療連携を推進しております。 近年、乳がん治療は著しく進歩し、治療効果も向上しております。それに伴い治療内容が複雑化し、お一人お一人の診察にこれまで以上の時間を要するようになってまいりました。一方で、多くの患者さんにご来院いただいております、現状の人員体制では、十分な診察時間を確保することが難しくなっております。 そこで、地域の乳腺診療の専門医の先生方と連携し、皆様の治療を継続していく新しいシステムを導入することになりました。このシステムでは、年に一度は当センターで診察を受けていただき、それ以外の日常的なお薬の処方や採血などを、連携先の先生方をお願いすることになります。もちろん、ご心配なことがおありな場合や緊急時には、これまで通り当センターを受診いただけますので、ご安心ください。 皆様にご理解とご協力をお願いすることで、より多くの患者さんが適切なタイミングで、質の高い乳がん治療を受けられるよう努めてまいります。何卒、本取り組みにご理解とご協力をお願い申し上げます。	乳腺・内分泌外科等
-------	--	--	-----------

6月18日	●年の検診の時に言われたこと ・「エコー検診は、健康診断にも含まれていない標準外である よってエコー検診はしなくてもいい。（→「これは害があるから標準治療になっていない」といわれました。聞き間違いではありません。エコーで害があるのはホントですか？）そんなにいたれりつくせりして欲しければクリニックにいけばいい。●●先生はそんなことまでしているから診察時間がかかるんや」「その他でできたいことがあればお金が発生する」とも言われました。→●●にかかった方の検診は特にエコーも、●●も合わせて経過を見ていく標準治療である、害がまだあるのは●●の方と、専門の先生に相談したら回答があった。 ●年のこの時に1階の相談支援窓口に（年1回の検診にはエコーをしてもらえないかと）相談支援センターにうかがったと思います。 ●年の検診の時に言われたこと ・「検診していても見つかるわけがない。交通事故にあうようなものである ・その時はその時や、そんなに色々心配していたら電車にものられへんやん」他 とめんどくさそうに回答いただきました。 毎年このような対応である。患者に対する発言として、寄り添いもないしこういった対応をされると年●回の診察なのに相談もできないです。治療とは一方的に受けるものでしょうか？いくら●●先生から引きつぎ、自分がオベをした患者ではないからといっても対応が、つらすぎますめんどくさいもうOPも化学療法も、放射線もおわったので、お金にならない患者だから、雑に扱われてしまうのでしょうか。とても残念です。以下対応をお願いしたい ●年●月～●日分、●月～●日分、●月～●日分のお薬 ●回分の処方せんを国際がんセンターで出して頂きたい。お薬外来がないのでしたら、診察わくに入れて対応して頂きたい。どの先生の手でもいいので対応願いたい。処方せんのみ 形でもかまわない。お薬外来がなくなるのであれば、事前に告知はしていただきたい。とても一方的に感じています。 これらについて●●先生からではなくて、病院長先生から回答を頂きたい。一方的で、信頼関係を築けない医療は悲しく残念です 担当のDrも一方的であるのに病院とも相談できないのは非常に悲しい。医療について相談したい		乳腺・内分泌外科等
--------------	--	--	------------------

6月18日	現在言われている事としてガンに成りたくない食事として、加工肉と赤肉の事が医療関係者からも発信されている。ところが、がんセンターの中で出る食事には毎日ほぼほぼこの加工肉と赤肉が出て来る。 一寸笑ってしまった。 一番ガン撲滅をやっているセンターで一番ガンに成り易い食事が出てる事に驚いている。	このたびは貴重なご意見をありがとうございました。 2015年に国際がん研究組織（IARC）より発表された、赤肉（牛・豚・羊などの肉のこと。脂肪分の少ない赤身肉ではない。）・加工肉の人への発がんリスクについての評価に基づいたご意見と推察されます。 上記の報告ですと、全世界を対象とした研究において、大腸がんに対して、加工肉については「人に対して発がん性がある」、赤肉については「おそらく人に対して発がん性がある」と判定があります。しかしながら、赤肉・加工肉の摂取量には地域ごとでかなりの差があり、その地域の摂取量におけるリスク評価が必要と考えられます。 日本人における赤肉・加工肉摂取量と大腸がん罹患リスクに関しては、国立がん研究センターにおける研究結果が報告されており、日本人の赤肉摂取量は世界的に見ても少ない地域に該当し、また日本人を対象とした疫学的手法を用いた研究では赤肉・加工肉の摂取量と大腸がんの発生に関して、日本人の平均的な摂取の範囲であれば赤肉や加工肉がリスクに与える影響は無いが、あっても、小さいと結論づけられています。 現在、同センターが報告している科学的根拠に基づく日本人のためのがん予防法においても、食事要因において肉についての記載はありません。 当センターでは、上記国立がん研究センターの研究結果に基づき、赤肉・肉加工品の使用に関して、それらの摂取によって得られる栄養素などを総合的に判断し、赤肉・肉加工品の提供に制限は設けておらず、全ての食品群ごとの1人当たりの1日使用量を管理把握した上で提供しております。 また、現在提供している肉類・肉類加工品の1人当たりの1日提供量は上記国立がん研究センターの研究結果におけるリスクが高くない摂取の範囲内であることを、申し添えさせていただきます。	栄養管理室
--------------	---	--	--------------

6月18日	レンジやオーブントースターが有りケトルもOK、あとお風呂にドライヤーが有ればな？	このたびは、ご意見を頂戴しありがとうございました。 ナースステーションに患者さんにお使いいただけるドライヤーがございます。必要な場合におかれましては、いつでも看護師にお声掛けください。今後も、安全で安心して過ごしていただけるよう療養環境の整備に努めてまいります。	施設保全グループ、 病棟
-------	--	---	-----------------

6月18日	6月16日におこった下記の状況について御報告致します。善処出来れば入院患者にとって1つのストレス解消となり得るかと。 術後傷の初シャワーの方法を教わり、後でチェックに来られるということで指示通り2時からシャワーをあびました。20分ほどでノックがあり、傷を見せたまま(上半身裸)で返事、看護師さんでなく清掃の男性でした。ハチ合せました。特殊な例とは言え、入浴(シャワー)時間を夜間にしようと考えています。入院中ですので医療従事者の来室は当然だし、この件、レアケースなので報告するまでもないかもしれませんが妙案でもあればとペンをとりました。目下乳房全摘等の女性だったと、老婆心ながら。	このたびは、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。また貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。 清掃員には、訪室時ノックすることを周知しておりますが、今回の件を踏まえ、ノック後、清掃での訪室である旨お声掛けして開扉するよう周知徹底いたします。今後も、患者さんにとって、より良い療養環境となるよう努めてまいります。	施設保全グループ
6月25日	制服のスカーフの色が気になり、病中より精神的に過敏になり不安定さがあるため、できましたらあまり目立たない色にしていだけたらと思いました…一つの意見です。大変申しわけございません。	このたびは受付職員の制服に関してご指摘を頂き、ありがとうございます。 今回の制服変更に関しましては、SDGsの目標であるジェンダー平等を背景に男女共通のデザインへ変更、動きやすさや快適な着心地を重視したデザインを採用させていただきました。 制服の色について「暗い」とご意見を頂くことが多く、6月よりトライアルとして、胸元に色味のスカーフを添えております。 頂いたご意見を参考にさせていただき、今後も改善検討をしてみたいと思います。	医事グループ

6月25日	お世話になりました。毎年人間ドックを受けていますが、次の時に、割引券を発行して欲しいです。予約優先もうれしいです。よろしくお願い致します。	平素より当センター成人病ドックをご利用いただき誠にありがとうございます。 このたびは貴重なご意見をお寄せいただき、心より御礼申し上げます。 ご要望いただきました「割引券の発行」および「予約の優先対応」につきまして、誠に恐縮ではございますが、いずれも公平性の観点および当センターの運用上の都合により、現在のところ実施しておりません。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、結果説明の受診の際は予約が優先されております。 今後も皆さまに安心してご受診いただけるよう、健診サービスの向上に努めてまいります。引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。	人間ドック
6月25日	「配慮が足りない正直者！」 6月6日(金)抗がん剤点滴で一泊入院した時のこと。入院前日に吐き気を伴う目眩があり、診察時と病棟でその旨を伝え たところ担当の男性看護師より「ベッドから離れると詰所で分かるセンサーを取り付けるので、夜間にトイレに行く時には付き添うのでナースコールするように」と言われた。 入院当日は目眩が軽快しており「そこまでせんでええのに」と言うと当該看護師は「責任問題になりますから！」と。 うわべだけでも先に「患者さんが転倒して怪我をしないように」と言うべきでは？転倒しても責任なんか問う気もないのに、何と正直な男！ その看護師は「何かあればナースコールするように」と言いながらコールボタンは手の届かない場所に結ばれたまま、立ち去っていきました。	このたびは、当病棟の看護師が配慮を欠いた対応により、ご不快な思いとご不安をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。 ナースコールがお手元に無い状態となっていたこと、また、センサーを設置する経緯や目的について十分な説明がなされていなかったことにつきまして、患者さんの安心・安全を第一に考え、丁寧に対応するべきところであったと考えます。 病棟内のスタッフに対して、患者さんへの丁寧な説明とベッド周囲の環境調整を指導し、患者さんが安心できる療養環境となるように努めてまいります。	病棟

6月25日	本日コインランドリーを利用しましたが、機械の利用はテレビカード払いで、洗剤の販売は10円硬貨のみというのはさすがに利便性が悪すぎると思います。（1Fまでおりて両替をお願いしました） 同様のことをコメントされておられる方もいるようです。ぜひとも改善をお願いいたします。	ランドリーの洗剤販売機をご利用いただきありがとうございます。 ランドリーの洗剤販売機をキャッシュレス対応にすることや、両替機の設置につきましては、各種費用回収が困難なため実施できかねます状況です。洗剤は1階ローションでも販売しておりますので併せてご利用ください。 ご不便をお掛けして申し訳ございませんが、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。	施設保全グループ
6月25日	当病院の面会制限はあまりに厳しすぎる。コロナが5類に移行してもう2年です。患者のQOLをあまりに軽んじてはおられませんか？ 2024年12月22日 毎日新聞記事（デジタル） 『病院の面会制限はなぜ続くのか「この記事が見直すべききっかけになれば」』小国綾子 記者 これをご覧いただき、ご一考ください。	このたびは貴重なご意見ありがとうございます。 大阪国際がんセンター（以下、当センター）の面会制限は、現在以下のような理由を背景とした運用となっております。 1.感染対策の強化 新型コロナウイルスの流行を契機に対策が強化されましたが、現在は新型コロナウイルスのみならず、インフルエンザ、ノロウイルスなど多様な原因に対する院内感染リスクを下げるために継続しております。 当センターはがん専門病院のため、他の病院よりも免疫力の低下した、感染症リスクの高い患者さんが多数入院しておられますので、このような対策が重要だと考えております。	感染症センター

6月25日		2.入院診療の円滑化 当センターではがんに対する高度診療をできるだけ短い時間で行うことを目標としております。これは少しでも早く、患者さんに日常生活に戻っていただくためです。そのため、入院中各患者さんに予定される検査や治療などは以前よりも短期間でのスケジュールとなっております。 面会者が多くなると、このような診療を中断する必要等が生じ、ひいては入院診療が円滑に回らなくなってしまうことから、このことも面会を制限する大きな理由となっております。 3.プライバシー保護とセキュリティ維持 入院病棟では他の入院患者さんのプライバシー保護やセキュリティ維持が重要です。特に夜間は面会者が多いと患者さんの休息環境を損なう場合もございます。 以上の理由により、患者さんおよびご家族の皆さまにおかれましては、面会制限が強いと「患者さんの幸福感よりも、とにかく医療優先なのは納得できない」というご意見もあるかと存じますが、当センターではやはり安全に医療が正しく遂行されることを第一に考え、センター内でも検討を重ねた上で現行の方針としております。 皆さまの一層のご理解とご協力を頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。	感染症センター
-------	--	---	---------

【令和7年6月 ご意見箱に寄せられた謝辞】

日付	ご意見
6月3日	このたびは、先生方をはじめ、看護師さん、看護助手さん、理学療法士さん、給食室のみなさんに本当にお世話になり、お陰様で思ったよりも早く元気になって退院することができました。以前診てもらっていた病院から、がんセンターへ行くように言われたときには、その名前に驚きショックでしたが、今となっては、よくぞ、このがんセンターへ回してもらえたものと感謝しています。先生方はもちろんのこと、看護師さんも専門的な知識をもって対応していただけるので、安心して治療していただきました。リハビリも早くに始めていただき、より早い回復につながったと思っています。 特に看護師さんの皆様には、動けない1週間以上の間、お下の世話や食事の前後のお世話などいつも笑顔で対応していただき、心から励ましていただき心から感謝しています。病気のことで気になることがあって看護師さんに言ったら、すぐに先生に伝えて下さり、先生もすぐに来て下さって、処置をして下さったり、他科への診察に繋いで下さったり、安心することができました。又困ったことには親身になってアドバイスしていただけて、気持ちよく過ごさせていただきました。交代のときの引き継ぎなどもとても丁寧で安心できました。給食もベッドから起き上がれない間は、お手数なのに串ざし対応していただいたり、メニューも選択や特別メニューがあったりで、食べられることでより早い回復につながったと思います。本当にお世話になりありがとうございました。

6月3日	●歳！この歳になるまで元気印と言われ、まさか！まさか！の●●が見つかりとうは精神的ストレス、弱弱しく、頭は痛いような？、歩くとふらふら、心臓が口から飛び出そうな私。まずは●●先生、優しく強く、次は●●先生、体育系のノリで、長生きしたいか！ 私→ハイしたいです こんな悪いものとは縁を切りたいやろう？ 私→ハイ切りしたいです はい切りましょう と全てを説明頂き私も決断を下しました。それからは手術に向けてGO!! ●●先生との出会いにも感謝。 何もわからずオロオロドキドキしていた私！治したい、生きたい！と徐々に強く思うようになりました。入院から手術、入院●日の合計●日間でしたが、婦長さんはいつもフレンドリーで明るく、暗くなりがちな入院生活に灯りがともりました。受付のお嬢さん、毎日変わるお部屋の看護師さん、皆さまでも優しく母親の様にお世話してくださいました。でも優しいばかりじゃない凛とした天使。●●先生…神です。私にとって、これからも私のようなオロオロドキドキした患者さんを、たくさんの命を救って下さい。深く深く御礼申しあげます。感謝
------	---

6月3日	明日、退院致します。長い入院生活となりました。術後、辛い時期や抗がん剤の副作用でしんどい時もありました。しかし、入院生活は嫌なものではありませんでした。これは先生並びに看護師の皆様の献身的な看護に支えられて、ここまでこれたのだと思っています。皆さんにはとてもよくして頂き感謝の言葉しかありません。心からお礼を申しあげます。ありがとうございました。
6月3日	看護師さんの自分に対する接し方がとても親切で良くしてもらいました。心の不安が多いときに家族と一緒にいられるように手配してのりこえさせてくれました。1ヶ月いてみなさんの仕事の忙しさと大変さを知って本当にありがたいと思いました。●● 昨年より何度もお世話になっておりますが今回の1ヶ月弱の入院、本当にいろいろな側面から細やかにサポートいただき本当に感謝しております。身体を健康に戻すケアだけでなく母の心の状態も重視、尊重して下さったので家族も学びながら母に寄りそい入院生活をすごせました。心の不安へのサポートのことは家族自身もわからず手探りでしたので皆様の許容と尊重して下さることが支えになりました。先生、●●さん、たくさんの看護師さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にお世話になり有難うございました。娘

6月11日	食堂の先生方でのあっさり、さっぱりした温かい献立の提供をおいしく有難く頂いております。感謝申し上げます。
6月11日	スタッフの皆様が大変よくして頂き感謝しております。また、食事のときに、前の病院で抗癌剤治療でプラスチック容器の臭いでも食事がし辛かったのですがこちらは全て陶器なのに感動しました。

6月18日	今回は腹水を抜くために入院しました。初めてお腹に針を刺すのでとても怖くて力が入っている私の手をさすって声掛けをして下さったり、細やかな気づかいをして下さった●●看護師さん。心から感謝します。お仕事もとても丁寧になさっていると感じました。これからも患者さんを支えていって下さい。ありがとうございました。
6月18日	手術をご担当いただいた●●先生は、他の患者様のオペの日も朝晩お疲れのところ毎日病室へお越しくださり、術後の様子を「どうですか?」とお尋ねになられ、不安に思っていることなどの質問に丁寧にお答えくださり、悩みなく安心して毎日を過ごすことができました。ご人格の素晴らしい●●先生にお出逢いできたことを幸せに思います。 また、入院中は●●師長はじめ看護師の皆様に変えていただき、感謝しております。こちらの病院は患者というよりもお客様として接して下さるようなホスピリティで困った時も迅速にご対応いただき、ありがたかったです。 そして、毎朝お掃除に来てくださった●●さん。速さと丁寧なお仕事ぶりに感謝せずにはいられませんでした。お陰様で気持ち良くに過ごせた。約1か月間、大変お世話になり、ありがとうございました。●●先生にいただいた大切な命。これから自分らしい人生を歩んでいきたいと思います。●●（匿名希望）

6月18日	今回の入院で先生方をはじめスタッフの方々、看護師の皆様方には大変お世話になりました。 何日も吐き気が続いたあの辛さ、看護師さんに優しくより添って頂きうれしくて胸が熱くなり…感謝の気持ちでいっぱいです。救ってくださった命を大事に一日一日を大切に過ごしてまいります。心が安らぐ入院生活でした。 皆様お世話になりました。ありがとうございました。
6月18日	看護師さん清掃の方々受付の方いつもありがとう!! 笑顔をありがとう!! 笑顔が1番!

6月18日	明日、無事退院できそうです。 清掃員の皆さん行儀が悪くてごめんなさい。朝早くから清掃してくれてありがとう!! 配膳員の皆さんいつも温かくて美味しい食事ありがとう!! ●●看護師の皆さん、いつも親切で優しくしてくれてありがとう!!
6月25日	いつもお世話になっております。先生、スタッフの皆様、看護師様方に明るく笑顔で接していただき、ていねいな医療に安心して通院させていただいております。 どうもありがとうございます。感謝いたします。

6月25日

この度は、●●での入院で大変お世話になりました。ありがとうございました。

手術後の大変なとき、足の痛みが辛いとき、自分の体が思うようにいかないもどかしさを感じていたのですが、先生に「大きな塊をとって溝に血がたまっている状態ですが、痛みや腫れは落ち着いていきます」と聞いて一安心です。“リハビリを頑張りましょう”と少し不安があったのですが、自分のペースで無理のないようにリハビリを続けることができました。退院間近になって、足のむくみに腫れや傷口の痛みが少しずつ楽な状態に向かっていることをありがたく思います。動作によって少し足の痛みがありますが、退院したことで、家で気長にリハビリを頑張っていきたいです。がんセンターの●●先生、●●先生、リハビリの●●先生、●●先生および看護師のみなさん、ヘルパーの方、配膳の方、お掃除の方、たくさんの方に丁寧な対応をしていただいて、とてもうれしかったです。

今回の手術にいたるまで、また入院後も●●先生の迅速な対応とお心遣いに感謝の気持ちでいっぱいです。がんセンターで治療することができて本当に良かったです。

P.S.食事の面ですが、普段は濃いめの味付けが好きなのですが、病院食は患者さんのことを考えて作ってくださっているの、薄味ですが、美味しく食べることができました。特に果物を楽しみにしていました。栄養士の方、美味しい食事を作ってくださいありがとうございます。